

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 主要地方道 三次庄原線 交通安全施設整備事業に伴う測量・設計業務委託(交付金)

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 橋梁・高架

ボーリング名	BorNo. R3-MDr-1	調査位置	広島県三次市三良坂町 地内(主要地方道 三次庄原線)	北緯	34° 48' 10.3873"
発注機関	広島県北部建設事務所	調査期間	令和4年 3月14日～ 令和4年 3月17日	東経	132° 59' 19.5800"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	TP 215.95m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総削孔長	7.00m	地盤勾配	25° 水平 鉛直 90°	使用機種	東邦地下工機 D1-C48型
		試験機	エンジン	ポンプ	東邦地下工機 BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験						試料採取	室内試験	削孔月日		
											深度-N値図		N	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量				深度	試料番号
									盛土 ・玉石はφ80-100mm程度が混入 ・礫はφ20-75mm程度の中-粗礫 ・基質は中-粗粒砂から成る砂質土 ・GL-0.10-0.50m間、コア長L=40cmの転石点在	3/15 1.52	1.15	11	3	6	20						
	214.35	1.60	玉石混り砂礫	黄褐	rd3							1.44									
	213.15	2.80	シルト質砂	暗褐	rd1				旧耕作土及び湿地堆積物 ・上部旧耕作土、以下後背湿地堆積物 ・砂分は中-粗粒砂 ・深部方向に逆搬化して粒徑細粒化、腐植質を呈して植付遺骸を含む		2.15	1	1	2							
	212.15	3.80	玉石混り砂礫	青灰	rd5				河成堆積物 ・確認石長L=10cm程度の堅硬な玉石が混入 ・礫はφ20-75mm程度の中-粗礫 ・基質は粗粒砂主体の粒度不均一な砂 ・吉舎安山岩(OM)白亜紀前期火山岩 ・石基は青灰色で緻密長石の斑晶が目立つ ・岩質は概ね新鮮かつ堅硬 ・採取試料は短柱-長柱状であり、ハンマーの打撃で澄んだ金属音を発する ・コア肌滑らか場所的に不規則な節理発達 ・節理にて白灰色の膠着物を挟む ・GL-3.80-4.00m間、及び4.90-6.00m間は白磁鉄状を呈し節理に卓越、採取試料は岩片-短柱状		3.15	50		50	100						
	208.95	7.00	安山岩	青灰								4.00	貫入不能	50	0						